

龍谷大学教職員の皆さん向けに、ボランティア・NPO活動センターの活動を紹介する情報紙です。教職員の皆さんにボランティア・NPO活動センター（以下、センター）の活動を知っていただきたい、ボランティア活動に参加していただきたい、そんな思いを込めて作成しています。

## 第96回龍谷祭での活動展示等

ボランティア・NPO活動センターの取り組みや様々なボランティアについて、学生スタッフが工夫をこらして発表、展示しています。ぜひ、ごらんください。その他、模擬店も出店しています。



### 【瀬田キャンパス】

### つながり ~今私たちにあるもの~

- 日 時：10月27日(土)・28日(日)  
10:00~17:00
- 場 所：2号館多機能教室1・2
- 展 示：センターの活動紹介、サークル・地域の団体との関わり、ボランティア紹介、体験コーナー、災害・防災コーナーなど
- 模擬店：10:30~16:00 たこ焼きを販売します。



### 【深草キャンパス】

### ボランティアの果てまでイッテQ!

- 日 時：11月2日(金) 10:00~17:30  
11月3日(土) 10:00~17:30  
11月4日(日) 10:00~15:00
- 場 所：22号館107教室
- 内 容：震災、動物愛護、ヘルプマーク、ゴミ問題など各種啓発コーナー、子どもコーナー、お役立ち情報、ボランティア紹介、学生向けコーナーなど
- 模擬店：21号館と4号館の間でベビーカーを販売します。



# 2018 春季海外・国内体験学習プログラム

大学生として過ごす時期は人生において最も重要でかけがえのないものですが、多くの学生は日々の生活に忙殺され、このまたとない機会に気づけず過ごしてしまいます。世界を知り、日本と世界の文化を比較し、理解することは、きっと人生を豊かにすることでしょう。ボランティア・NPO活動センターでは、その第一歩として、スタディツアーのプログラムを提供しています。スタディツアーは、観光地やリゾート地を訪れる通常の旅行とは異なり、その地域が抱える問題を、交流などを通して体感することができます。さらにプログラムの前に行う事前学習会、プログラム後の事後学習会、全コースが終了した後に実施する報告会までを一連のプログラムとして、学びを深める工夫をしています。プログラムを通して学びとともに楽しい学生生活を支援しています。春季は以下の4つのプログラムを実施します。

## 台湾

3/1 (金) ~3/6 (水) 5泊6日

- 企画・引率 NPO 法人環境保全ネットワーク京都 (EPNK)
- テーマ 「台湾の自然に触れるエコツアー」
- 内容 環境保全教育視察、現地大学生や現地 NPO との交流、お茶栽培農家訪問、雲海観察、現地ボランティアと森林歩道散策など



## スリランカ民主社会主義共和国

2/21 (木) ~3/1 (金) 8泊9日

- 企画・引率 NPO 法人 JIPPO
- テーマ 「スリランカ 歴史と暮らしに触れる旅 ~手作り紅茶とホームステイ~」
- 内容 コロンボ郊外でのホームステイ、紅茶作り体験、生産者との交流、市街や寺院の見学など



## 福島 4泊5日

2/19 (火) ~2/23 (土) ※予定

- 企画・引率者 社会学部 筒井のり子教授
- テーマ 「福島の『今』を見、福島を生きる人々の『言葉』を聴き、そして『自分』を見つめる」
- 内容 被災地体験ツアー、南相馬社協職員・NPO の方等のお話を伺う、避難指示解除の地域訪問、除染モデル事業を行っている梨農園訪問など



## 滋賀・高島

2/22 (金) ~2/25 (月) 3泊4日

- 企画・引率者 國實紗登美 (ボランティアコーディネーター)
- テーマ 「人と人、人と自然~エコツーリズムを通して『つながり』を学ぶ~」
- 内容 水や森林を活かしたエコツーリズム、超高齢化社会の地域福祉、地産地消・郷土食の体験活動、移住者の生活の学びなど



# 災害復興支援活動報告

## 平成 30 年 7 月豪雨災害 募金活動・復興支援ボランティア活動

7月6日に発生した豪雨災害の被災地へボランティアに行ってきました。炎天下でゴーグルと防塵マスクをつけた作業は大変過酷でしたが、水分補給や休憩をしっかりととり、誰一人熱中症になることなく活動できました。また、被災当日の状況や避難所での暮らしについてもお話を聞かせていただき、学生にとって本当に貴重な経験となりました。

### 活動概要

- 訪問地 岡山県倉敷市真備町
- 期間 2018年8月9日(木)～8月10日(金)
- 参加者 学生15名、引率教職員4名
- 活動内容 被災現場の視察、土砂の撤去や運搬作業等
- 報告会 9月21日(金)@瀬田・28日(金)@深草

報告会@瀬田の様子



活動の様子

## 2018年度東日本大震災復興支援ボランティア(第1回・第2回)

夏期休暇中に実施した東日本大震災復興支援ボランティア。今年は定員60名のところ、応募者が120名、さらに募集説明会には180名の参加があり、発災から丸7年経ってはいますが学生の関心の高さが伺えました。今後もその関心を持ち続けるとともに、自然災害が多発する中で自分たちの身を守り、助け合える人になって欲しいと思います。

第1回活動の様子



### 活動概要

- 訪問地 宮城県石巻市(雄勝町など)
- 期間 ①2018年8月12日(日)～16日(木)  
②2018年9月6日(木)～10日(月)
- 参加者 各回学生30名、引率職員2名
- 活動内容 ①雄勝湾灯籠流しボランティア  
②雄勝小・中学併設校の運動会ボランティア  
①②雄勝ローズファクトリーガーデンの整備、防災教育等
- 報告会 ①10月1日(月)@瀬田・2日(火)@深草  
②10月4日(木)@瀬田・5日(金)@深草

第2回活動の様子



報告会@深草の様子

## その他の活動報告

ボランティアリーダー養成講座 8/7 (火)

赤澤清孝氏 (NPO 法人ユースビジョン代表) を講師に迎え、「社会課題に気づき、解決するための企画力について学ぶ」をテーマにお話いただきました。社会問題への気づきを促すワークでは、10の問いかけにそれぞれが答えて、グループ内でひとりひとりの気づきをじっくり聞き、共有しました。



こどもサマーフェスティバル 2018@深草 8/23 (木)

深草児童館で毎年行っている、子どもたちと大学生の交流イベント。竹水鉄砲、ピンポンカップインゲームなどを行いました。6月頃から学生スタッフが準備を進めた結果、昨年度に比べてボランティアの応募学生が倍増し、13名が参加しました。



学生スタッフ夏合宿 9/2 (日)・3 (月) @瀬田 9/13 (木)・14 (金) @深草



瀬田夏合宿参加の学生スタッフ

学生スタッフがこれからの活動に必要なスキルや知識を身に付け、今後の活動を円滑に行えるよう、瀬田は近江希望ヶ丘ユースホステル、深草は大阪国際ユースホステルでそれぞれ1泊2日の合宿を行いました。



深草夏合宿参加の学生スタッフ

大津祭ボランティア@瀬田 10/6 (土)・7 (日)

今年も30名を超える学生がボランティアとして参加しました。ただ山を曳く、沿道整理をするだけでなく、祭り関係者や他のボランティア参加者、祭りを見学に来られた方ともお話をしたりと、学生達は伝統行事をとおして充実した時間を過ごしました。



2018年度夏季海外体験学習プログラム報告会 10/15 (月) @瀬田・10/23 (火) @深草



夏期休暇中に実施した以下の海外体験学習プログラムの報告会を行いました。

- ① 中華人民共和国  
「黄土高原スタディツアー  
中国緑化協力の旅」  
6日間 3名参加
- ② インドネシア共和国  
「ボルネオ島エコツアー  
森の中でのホームステイ」  
7日間 4名参加

## Volunteer NPO Center News Letter



龍谷大学  
RYUKOKU UNIVERSITY

ボランティア・NPO活動センター通信 No.35

Volunteer NPO Center News Letter は年4回発行。次回は1月に発行します。バックナンバーは <http://www.ryukoku.ac.jp/npo/> をご覧ください。

発行責任者: 龍谷大学ボランティア・NPO活動センター センター長 阪口春彦  
ホームページ: <http://www.ryukoku.ac.jp/npo/>、E-mail: [ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp](mailto:ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp)  
SNS: Facebook: 龍谷大学ボランティア・npo 活動センター Twitter: @ryuvnc  
深草キャンパス: 〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町 67  
内線 1490、Tel:075-645-2047 Fax:075-645-2064  
瀬田キャンパス: 〒520-2194 大津市瀬田大江町横谷 1-5  
内線 7252、Tel:077-544-7252 Fax:077-544-7261